

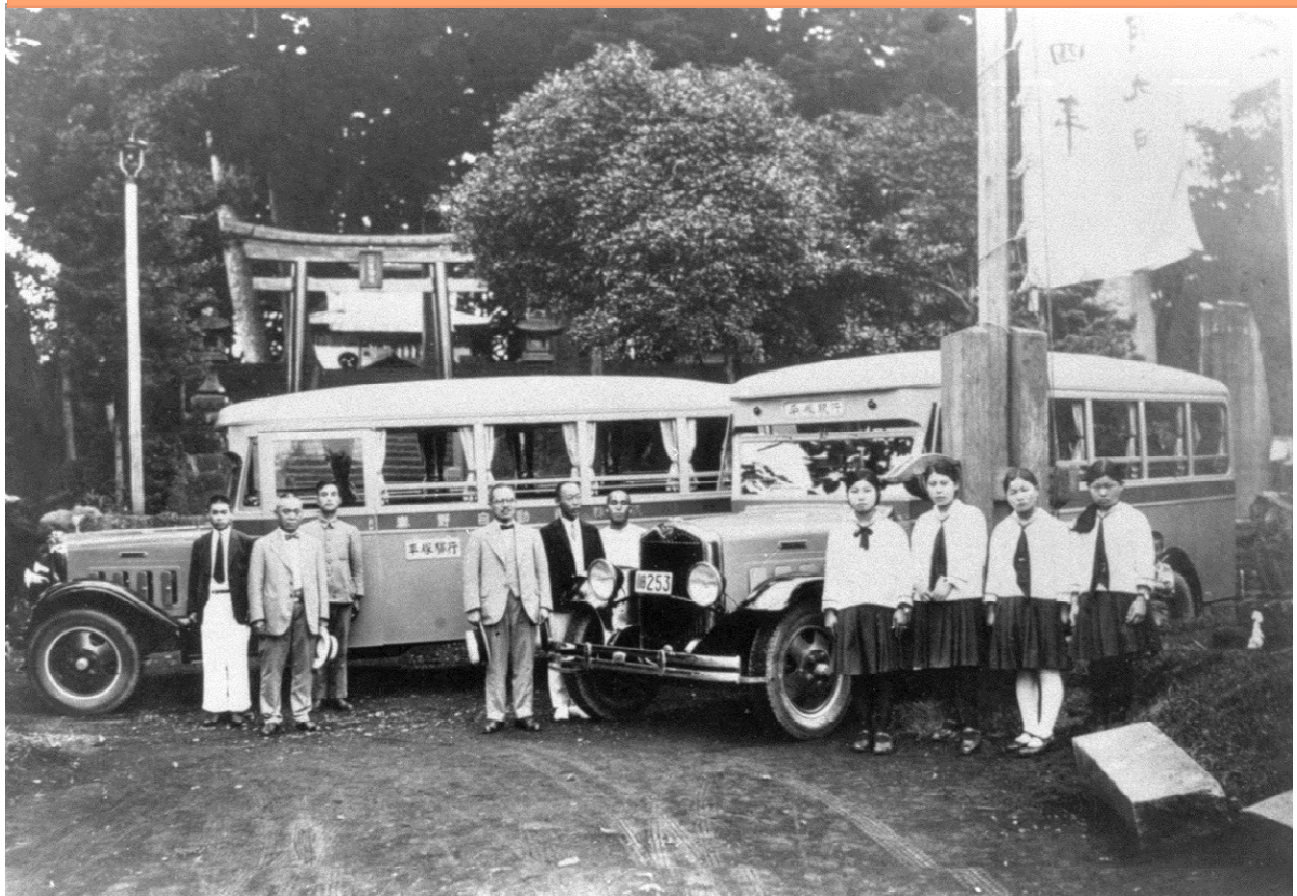
乗合自動車

新たな交通手段の誕生

～交通の発展の歴史④～

大正10年に秦野自動車株式会社が「乗合自動車」の営業を開始しました。秦野自動車は、昭和17年に東海乗合自動車と合併するまで存続し、秦野～平塚、秦野～二宮、秦野～菩提、秦野～蓑毛、秦野～比奈窪の路線がありました。

ちなみに、秦野～二宮間の運行時間が軽便鉄道は1時間であったのに対して、乗合自動車では25分ほどでの運行が可能になりました。



曾屋神社と乗合自動車